エチオピア月報(2019年6月)

主な出来事

【内政】

- 13 日, 人民代表議会は, アビィ首相が指名した国家選挙管理委員会(NEBE)の委員を承認。
- 22 日, アムバチョウ・アムハラ州知事を含む3名が, 会議出席中にアサミノウ同州治安部長 等に襲撃され, 死亡。
- 同 22 日, エチオピア軍総参謀長サアレ大将及びゲザイ少将が総参謀長の自宅において襲撃され, 死亡。

【外政】

- 2日,ファルマージョ・ソマリア大統領は当地を訪問し、アビィ首相と会談した。
- 7日, アビィ首相は、ハルツームにて、ブルハン・スーダン暫定軍事評議会議長等と会談。
- 14日,ゲドゥ外相はナギー・アフリカ担当米国務次官補と会談。
- 19日,サーレ・エリトリア外相等は当地でアビィ首相と会談。

【経済】

- 5月30日,22カ国が批准したことによりアフリカ大陸自由貿易圏協定(AfCFTA)が発効。
- 財務省は、地元ベンチャー・キャピタルの設立を可能とする政策を検討中。
- エチオピア国立銀行(NBE)は、保険業法を改定中。
- エチオピア国立銀行(NBE)が国際的なガス・石油企業に課してきた国内銀行口座の開設義務を免除。
- エチオピア開発銀行(DBE)は、歴史的に最大の抵当物件となるアイカ・アディスの売却を開始。

【内政】

- 10 日, 人民代表議会(当国下院)及び連邦議会(当国上院)の合同議会は, 国勢調査をさらに 1 年延長することを決定した。(12 日, The Ethiopian Herald)
- 13 日, 人民代表議会は, アビィ首相が指名した国家選挙管理委員会(NEBE)の委員を承認した。(13 日, ENA)
- 22 日, アムバチョウ・メコンネン・アムハラ州知事, イゼズ顧問, ミグバル・アムハラ州検察官等が会議中にアサミノウ同州治安部長等による襲撃を受け, 死亡した。(23-25 日, BBC/AL JAZEERA)
- 同22日,上記事案の対応策を協議中であったエチオピア軍総参謀長サアレ大将及びゲザイ 少将が総参謀長の自宅において襲撃され死亡した。(23-25日, BBC/AL JAZEERA)
- 27 日, 治安及び連邦司法長官局の合同タスクフォースは, 22 日に発生したアムハラ州知事 等襲撃事案に関与した容疑により 255 名を逮捕した。(28 日, FBC)
- 29 日, エチオピア軍サアレ大将の殺害に伴い, 軍参謀長にアデム・モハンマド大将が任命さ

れ、また、エチオピア軍陸軍司令官(新設)が新設され、モッラ・ハイレマリアム中将が任命された。(29 日, The Reporter)

【外政】

- 2 日, ファルマージョ・ソマリア大統領は当地を訪問し, アビィ首相と会談を行い, 二国間関係について議論した。(2 日, ENA)
- ▼ 7 日, アビィ首相は、ハルツームを訪問し、ブルハン・スーダン暫定軍事評議会(TMC)議長等と協議した。(7 日, 首相府公式ツイッター)
- 12 日, アビィ首相はフランシス・フクヤマ氏と会談した。(12 日, Addis Fortune)
- 14日,ゲドゥ外相はナギー・アフリカ担当米国務次官補と会談し、スーダン情勢等に関する意見交換を行った。(14日,FBC)
- 19 日, サーレ・エリトリア外相等は当地を訪問し, アビィ首相と会談を行い, 過去1年間の成果を振り返った。(19 日, FBC)
- 19 日, テオドロ・オビアン・ンゲマ・ンバソコ赤道ギニア大統領は当地を訪問し, アビィ首相と 会談し, 二国間関係促進のためのMOUに署名した。(19 日, FBC)
- 20 日,ゲドゥ外相はモニカ・ジュマ・ケニア外務・国際貿易長官と会談し、二国間関係促進及 び協働のためのプラットフォームについて議論した。(20 日, ENA)
- 20 日, アビィ首相はエマヌエラ・イタリア外務副大臣と会談し, 同副大臣は様々な分野でのエチオピアへの継続的な支援を行う旨述べた。イタリア政府はアクスムのオベリスク修復支援を行うことを決定している。(21 日, The Daily Monitor)
- 21 日, アビィ首相はユスフ・ジブチ外務・国際協力相と会談し, ユスフ外相はアビィ首相の父 逝去へのゲレ・ジブチ大統領からの哀悼の意を表するメッセージを伝達した。(21 日, ENA)

【経済】

- 1. 経済全般・財政・金融
- 5月30日,22カ国が批准したことによりアフリカ大陸自由貿易圏協定(AfCFTA)が発効した。(2日, Capital)
- 4日,下院(HPR)特別会合において,アハメド財務大臣は金融引き締めを行っているが,インフレの上昇及び輸出の減少によるマクロ経済の悪化が重大問題であると述べた。10 ヶ月間の輸出高は前年同期比 8.3%減となっている。(8日, The Reporter)
- 財務省は、鉄道インフラに関し PPP により国内外の投資家の連携を計画していることが明らかとなった。アハメド財務大臣は、同部門は現在赤字となっており世界銀行(WB)の技術支援を受けて政策の見直し中であると述べた。(9 日. Capital)
- 11日, 財務省は国際通貨基金(IMF)が4月にエチオピアの2019/20年度経済成長率を7.7% と予想したが、9%になると予想していると明らかにした。(12日, The Daily Monitor)
- 国連貿易開発会議(UNCTAD)の報告書によると、エチオピアは東アフリカで最大の外国直

接投資(FDI)の流入国であり、2018年の流入額は33億米ドルに上る。(13日, The Ethiopian Herald)

- 13日, イヨブ財務国務大臣は第5回東アフリカ・プライベート・イクイティ会議において, エチオピアの財政難を克服するために3年間の財政プログラムを準備していることを明らかにした。同プログラムは,マクロ経済・財政フレームワーク(MEF)に基づいて作成されている。(15 日, The Reporter)
- エチオピア国立銀行(NBE)は、保険業法を改定しており、同法の改定によって、NBE が最低保険料率を決定することが可能となるとともに、ディアスポラが保険事業に参入できるようになる。(30 日、Capital)

2. 貿易・投資・ビジネス

- 5月28日, 華堅集団(Huajian)と工業団地開発公社(IPDC)は, ジンマ工業団地の管理・運営 権取得に係る MOU を締結した。(1日, The Reporter)
- ノア・リアル・エステート社は、グルドショラ地域において 200 戸を購入者に引き渡す。本プロジェクトは今年実施する3つのプロジェクトのうちの一つである。(1日, The Reporter)
- 華堅集団 (Huajian) は新たにジンマ工業団地を加え運営する工業団地の数を2つに増加する。 ジンマ工業団地の賃貸契約は15年間であり、手付金は20万米ドルである。(2日, Fortune)
- 連邦司法長官局は音楽の著作権に係る新たな規則案を閣議に請議した。(2 日, Fortune)
- MIDROC グループ企業である Lame Dairy は生産量を 7 万リットルから 16 万リットルに増産する拡張工事を計画している。(9 日, Fortune)
- エチオピア政府は 3 社に対しベニシャングルーグムズ州における掘削又は探査ライセンスを 発行した。これにより今年度に発行されたライセンスは 21 に上る。(9 日, Fortune)
- 中国の Shenzhen Lemi Technology 社はプレスカンファレンスにおいて、オフグリッド向け太陽 光発電機器を地元企業と協力し東アフリカ市場に提供していきたいと述べた。同社は携帯電 話、照明、TV、ラジオ等の家庭用品に電力供給可能な太陽光発電機器を発表した。(15/23 日、The Reporter、Capital)
- イヨブ財務国務大臣は、地元ベンチャー・キャピタルの設立を可能とする政策を検討中であると述べた。(15 日, The Reporter)
- 5日,首相府は、これまでエチオピア国立銀行(NBE)が国際的なガス・石油企業に課してきた 国内銀行口座の開設義務を免除し、ガス・石油プロジェクトを探索・開発する企業が海外口 座を開設することを可能とするアビィ首相の署名入りの書簡を発出した。(16/29 日、 Fortune/The Reporter)
- コカコーラ社は 7000 万米ドルの新たな工場の建設は来年早々に完了すると述べた。同社は 今後 5 年間で 3 億米ドルの投資を行うと発表しており、ハワサにおける新工場の建設と併せ てこれまで 1.5 億米ドルの支出を予定している。(22 日, The Reporter)
- 20 日, エチオピア・イタリア・ビジネス・フォーラムにおいて, アハメド財務大臣は, エチオピア

とエリトリアの港を結ぶ鉄道プロジェクトを実施すると述べた。同プロジェクトの FS 調査は立ち上げられており、世界銀行グループが支援している。(22 日, The Reporter)

- 21 日, エチオピア初となる無利子融資を行う ZAMZAM 銀行は, 同社の株式の購入者募集を 開始した。(23 日, Capital)
- デル・レ・イタリア外務・国際協力大臣は、多くのイタリア企業が様々な投資分野に参画しており、エチオピアはイタリアにとってアフリカの中で最も関心の高い国であると述べた。19 日~20 日にアディスアベバにおいて開催されたエチオピア・イタリア・ビジネス・フォーラムにイタリアから 40 社超が参加した。(23 日、The Ethiopian Herald)
- エチオピア航空は 2 件目となる 1.5 億米ドルの 5 つ星ホテルの建設を開始した。(29 日, The Reporter)
- 25 日~26 日にチュニジアで行われたアフリカカイゼン年次会合において、MAA Garment 社及びアムハラ水井戸掘削社が初となるアフリカ・カイゼン・アワードの優秀賞に選定された。 (29 日, The Reporter)
- エチオピア開発銀行(DBE)は、歴史的最大の抵当物件となるアイカ・アディスの売却を開始した。DBE は入札価格を 18 億ブルに設定している。(30 日, Capital)
- China Jiangsu International Economic&Technical 社及び Geom Luigi Varnero 社は駐車場, ツーリズム・パーク, 図書館及び博物館建設に係る設計・建設契約を落札した。(30 日, Fortune)

3. エネルギー

- アハメド財務大臣が下院において財務省の 10ヶ月実績について発表した際, PPP の実施に向けて FS 調査を行っており, Gad 及び Deucheto 太陽光エネルギー・プロジェクトに関し, 12 の国際的企業に金融・技術提案を求めていると述べた。(8日, The Reporter)
- ODAA Integrated Transport 社はオロミア州において 2 つのガソリンスタンドを建設し、地元石油小売事業に参入した。(16 日, Fortune)

4. 工業·運輸

- エチオピア海運物流サービス公社(ESL)は、エチオピアージブチ間物流のために 10 億ブルの投資として、150 台のトラック及び 12 台の自動車の購入手続きを開始した。同トラックは現在運用中の 475 台に追加される。(9 日, Fortune)
- エチオピア航空は、パリ航空ショーにおいて、航空業界で名声の高い Skytrax によるアフリカ の最高航空会社賞を受賞した。(20 日, The Ethiopian Herald)
- エチオピア航空グループは、コリンズ・エアロスペース社と5億米ドルのパートナーシップ契約に署名した。25年間の同契約は Dash8-400機の熱交換器、空調管理システム、燃料測定器等に係る保守契約が含まれる。(29日, The Daily Monitor)
- Chwcani Import & Export 社はバハルダールに大理石加工工場を建設する。投資は 1.3 億ブ

ルを予定しており、2000 万ブルをエチオピア開発銀行(DBE)から借り受ける。(30 日, Fortune)

5. その他

- 5月21日,約30人の専門家によって、ウィキペディアを支援するための組織としてウキメディア・エチオピアが NPO 法人として設立された。(2日, Fortune)
- 12 日, エチオピア公衆衛生研究所(EPHI)は, エチオピアに輸入又は国内で生産されている うち, 少なくとも 16 の食用油が, 健康を危険にさらす高い脂肪酸を含んでいると発表した。 (13 日, The Daily Monitor)
- アディスアベバ文化観光局は、30 超の歴史的住宅を市の歴史的遺産として登録する見込み。 (16 日、Capital)
- 国家災害危機管理委員会は、100万人を超える国内避難民が故郷へ戻ったと発表した。(20日、The Ethiopian Herald)
- 21 日, 連邦司法長官局は, エチオピアの資産が違法に送金された 4 つの国を特定したと発表した。(22 日, The Daily Monitor)

6. 各国動向

- 6日, エチオピア政府とフランス開発銀行は, 1億ユーロの資金協力に署名した。同資金内訳は, 8,500 万ユーロが借款, 1,500 万ユーロが贈与となっている。フランス大使館によると同資金は野心的な経済改革に活用される。(8日, The Reporter)
- 17-20 日, 第 2 回国際開発協会 (IDA) 19 会議が開催され, 関係者 200 人超が参加した。同会議では, 対外債務レベルの上昇への懸念を示しつつも, 引き続きエチオピアの経済改革取組への支援のコミットメントを確認した。アビィ首相は世銀 CEO との会談において, 対外債務の上昇は認識しているが, IDA 等ドナーからの支援なしには成長は難しいと述べた。(22 日, The Reporter)
- 21 日, エチオピア政府と世界銀行(WB)は, 3 億米ドルの譲許的融資援助に署名した。同資金は, 300 万人が裨益する水・衛生プロジェクトに活用される。(22 日, The Ethiopian Herald)
- 27 日, エチオピア政府とオランダ政府は, 5,000 万米ドルの贈与契約に署名した。同資金は, 農業商業化クラスター・プロジェクト(ACCP)に活用される。(28 日, The Ethiopian Herald)